



重大な児童虐待「ゼロ」に向けて 「オール大阪」で取り組みます

11月は児童虐待防止月間です。児童虐待の件数は年々増加しています。
地域の見守りや気づきが、子どもとその保護者の救いとなります。

わたしも、
この取り組みに
賛同します！



気になる子どもや 保護者はいませんか

周囲に相談できず、ひとりで悩みを抱え込んでいる保護者も多いのでは？あなたの「気になる」は保護者のSOSのサインかもしれません。

殴る、蹴る、叩くなどの身体的虐待のほか、ネグレクトや心理的虐待なども児童虐待です。

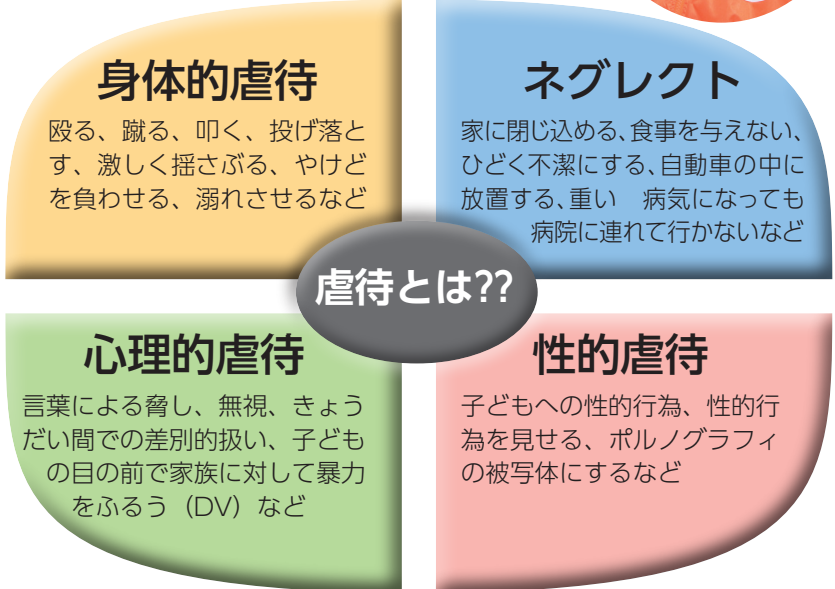
また、4月から「体罰は虐待」との法律が施行されました。「叩く」だけでなく「罰として夕食抜き」「反省させるために長時間正座をさせる」なども体罰であり虐待です。

虐待かもと思ったら 迷わずにご連絡ください

相談窓口・連絡先 ※通告・相談は匿名で行うことができ、秘密は守られます

○児童虐待全国共通3桁ダイヤル
☎189 (いちはやく)
※365日24時間対応

○家庭児童相談センター（市役所分館子育て支援課内）
☎06(6902)6148
※平日午前9時～午後5時30分



インフルエンザ予防接種の費用補助

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防ぐため予防接種を受けましょう。

- ◆定期予防接種（高齢者など）
対象 次のいずれかの人
○65歳以上
○60歳～64歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の障がいやヒト免疫不全ウイルス(HIV)による機能障がいや身体障がい者手帳1級所持者
費用 無料
※接種回数は1回のみ
- ◆任意予防接種（妊婦および小学6年生まで）
助成額 1回の接種につき1500円
※妊婦は1回接種。6カ月児～小学6年生は2回接種まで
助成方法
市内医療機関で助成申請書を記入して接種。1500円を差し引いた接種費用を医療機関で支払い
※市外医療機関などは全額自己負担後、健康増進課へ申請により1500円を還付
- ◆共通 接種期間 3年1月31日(日)まで
接種に必要な物
住所と年齢が確認できる物（保険証など）
※小児は母子健康手帳。妊婦は接種勧奨通知
予約方法 個別接種実施医療機関へ直接予約
※詳しくは市ホームページ参照
問合せ先 健康増進課 ☎06(6904)6400



門真オリジナルクラフトビール 「門真ビールK」が誕生

守口門真商工会議所の産官学交流プラザが中心となって開発してきたクラフトビール「門真ビールK」と「守口ビールM」が完成し、門真・守口市内の飲食店で取り扱いが開始されました。
「門真」と「守口」のビールを飲み比べてみませんか。



問合せ先 産業振興課 ☎06(6902)5966

市・旭食品(株)が食品などの提供で協定締結

9月25日、市と旭食品(株)は「子どもの貧困に関する施策に係る門真市と旭食品株式会社との食品等の提供に関する協定」を締結しました。

市が実施する子どもの貧困対策やSDGsに掲げられている17の目標の1つである「貧困をなくそう」の達成に向けた取り組みを推進することが目的です。

協定の締結により、本市の子どもの貧困対策事業のために、食品などを無償で提供いただけることになりました。

いただいた食品などは、子ども食堂や貧困家庭への支援のために活用します。



市・医師会・関西医大が健康づくりで協定締結

9月30日、市と市医師会、関西医科大学は「門真市民の健康づくりの推進に関する協定」を締結しました。この協定は、昨年度、市の委託を受けた大学が、医師会会員をかりつけ医とする60歳以上の市民69人に運動指導などを行い、運動習慣の獲得に大きな成果をあげたことがきっかけ。市内の高齢化率は29.7%と全国と比べると高く、市は、健康で自分らしく生活できる「健康寿命」の延伸をめざしており、今後、運動や食に関する指導など市民の健康増進に向けたさまざまな取り組みを、三者が連携して行っていく予定です。

